



# 特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ

## 2023年度 通常総会

### 資料



1. 2022年度事業報告	1
2. 2022年度決算報告	8
3. 2023年度事業計画(案)	15
4. 2023年度予算(案)	20
5. 役員改選	22

日時：2023年6月10日(土) 16時～  
場所：浦和スポーツクラブ・クラブハウス



# 1. 2022 年度事業報告：採決事項①

## (1) 総括表

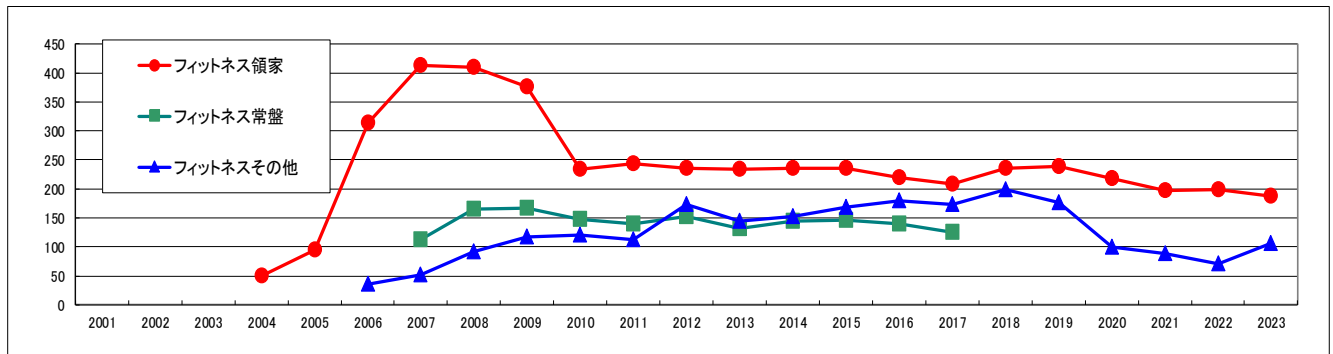
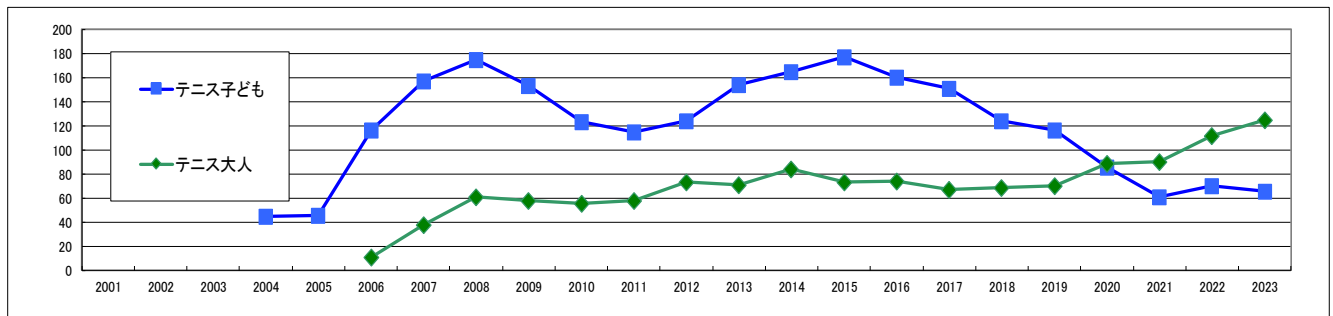
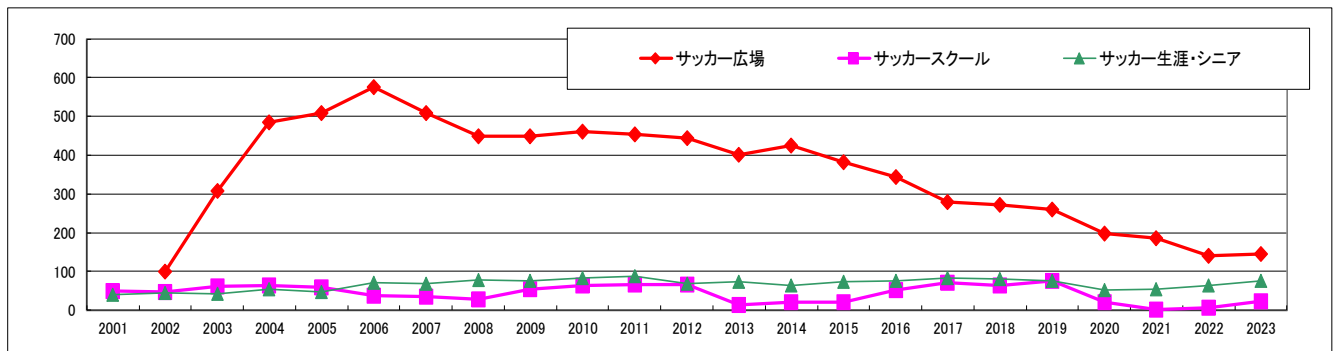
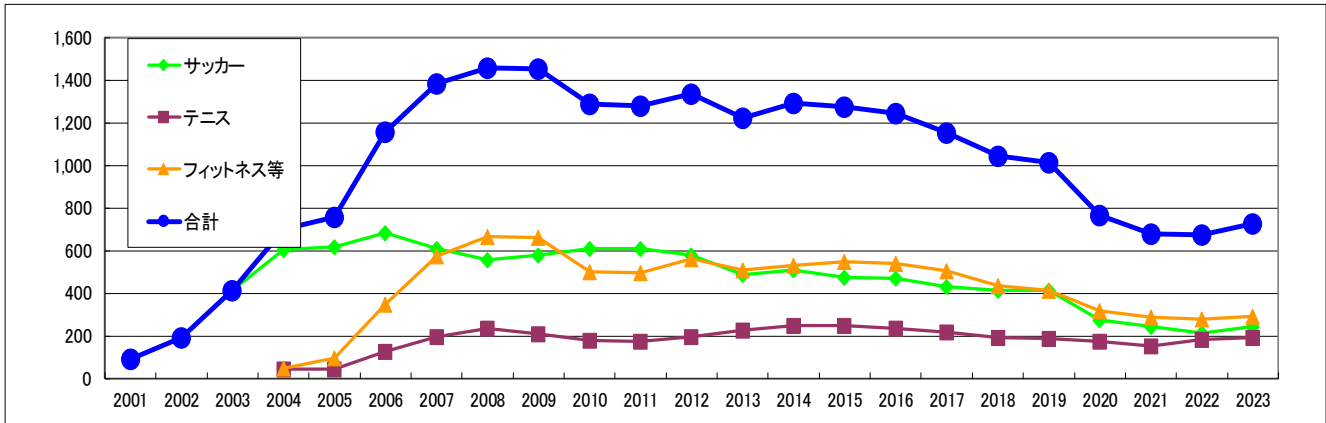
月	クラブ事業	関連事業への参加等
4	新年度各プログラム開始 16 理事会 28 チャレンジクラブ説明会（本中） 30 月刊ウラスポ 255 号	20 元気アップサロン担当 30 みんなの健康フェア打合せ
5	14 理事会 20 監査 27 スポーツ庁事業打合せ（本中） 30 月刊ウラスポ 256 号	浦和駒場体育館自主事業担当開始 体育施設開放委員会（各学校） 11 SC ネットワーク理事会 18 元気アップネットワーク運営委員会 20 元気アップサロン担当 22 健康フェア実行委員会 31 浦和駒場体育館 JV 会議
6	04 総会 17 平成国際大学前期インターンシップ開始 30 月刊ウラスポ 257 号	06 SC ネットワーク監査 18 SC ネットワーク総会 25 元気アップネットワーク総会 29 元気アップサロン担当 30 支え合い会議
7	01 平成国際大学前期インターンシップ終了 06 スポーツ庁事業打合せ（本中） 23 理事会 27 スポーツ庁事業打合せ 30 月刊ウラスポ 258 号	09 みんなのスポーツ・健康フェア打合せ 21 浦和駒場体育館 JV 会議 25 元気アップサロン担当
8	20 理事会 23 スポーツ庁事業打合せ（本中） 31 月刊ウラスポ 259 号	19, 23 駒場体育館逆上がり教室 23 SC ネットワーク理事会 25 駒場体育館走り方教室 25 元気アップサロン担当 28 みんなのスポーツ・健康フェア 1
9	19 理事会 22 本中テニスコート利用試行 30 月刊ウラスポ 260 号	01, 02 駒場体育館走り方教室 18 親子キャッチボール教室 25 かけっこ教室（駒場競技場） 30 元気アップサロン担当 30 支え合い会議
10	スポーツ庁事業開始 01 理事会 28 平成国際大学前期インターンシップ開始 29 バドミントン・テニス交流大会 30 月刊ウラスポ 261 号	30 スポーツ協会体力測定参加 31 元気アップサロン担当
11	02 平成国際大学前期インターンシップ終了 13 理事会 30 月刊ウラスポ 262 号	25 元気アップサロン担当 28 総合型地域スポーツクラブ連絡会
12	01 リースづくり 09 スポーツ庁事業中間報告会 16 スポーツ庁事業打合せ（本中） 17 理事会 28 月刊ウラスポ 263 号	08 支え合い会議 14 SC ネットワーク理事会 16 元気アップネットワーク運営委員会 19 コナミスポーツ来所打合せ 27 元気アップサロン担当
1	21 理事会 31 月刊ウラスポ 264 号	08 SC ネットワークシンポジウム 15 みんなのスポーツ・健康フェア 2 20 元気アップサロン担当 27 かけっこ教室（駒場競技場） 28 SC ネットワーククラブ間交流事業
2	17 スポーツ庁事業報告会 24 スポーツ庁事業まとめ（本中） 25 理事会 28 月刊ウラスポ 265 号	01 元気アップサロン担当 06 SC ネットワークステップアップ研修 19 SC ネットワーククラブミーティング 24 本太中学校体育施設開放委員会 26 SC ネットワーククラブ間交流事業
3	26 理事会 31 月刊ウラスポ 266 号	13, 20, 27 支え合い会議ノルディックウォーキング教室 15 SC ネットワーク理事会 22 元気アップネットワーク運営委員会 24 元気アップサロン担当

(2) 会員数

- ・ 2023年4月当初の会員数は729名となり、やや増加してきました。
- ・ まだ、厳しい状況であることに変わりはありませんが、コロナ規制の緩和もあり会員の確保にむけて取組を進めていきたいと思います。

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
サッカー広場		100	308	486	509	575	508	449	448	461
サッカースクール	50	48	62	65	60	37	35	29	54	64
サッカー生涯・シニア	40	45	42	54	48	70	69	78	77	84
テニス子ども				45	46	116	157	175	153	123
テニス大人						11	38	61	58	56
フィットネス領家				50	95	314	413	410	377	234
フィットネス常盤							112	165	167	147
フィットネスその他						35	51	91	118	121
サッカー	90	193	412	605	617	682	612	556	579	609
テニス				45	46	127	195	236	211	179
フィットネス等				50	95	349	576	666	662	502
合計	90	193	412	700	758	1,158	1,383	1,458	1,452	1,290

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
サッカー広場	454	445	402	425	383	343	278	272	260	199	186	140	145
サッカースクール	67	66	14	22	20	52	72	63	77	21	3	7	23
サッカー生涯・シニア	88	68	73	65	73	76	82	81	77	53	54	65	76
テニス子ども	115	124	154	165	177	160	151	124	116	86	61	70	66
テニス大人	58	73	71	84	73	74	67	69	70	89	90	112	125
フィットネス領家	244	235	234	236	236	219	208	235	238	218	197	199	188
フィットネス常盤	140	152	131	144	146	140	125						
フィットネスその他	113	174	144	152	169	180	173	199	176	99	89	71	106
サッカー	609	579	489	512	476	471	432	416	415	273	243	212	244
テニス	173	197	225	249	250	234	218	193	186	175	151	182	191
フィットネス等	497	561	509	532	551	539	506	434	414	317	286	280	294
合計	1,279	1,337	1,223	1,293	1,277	1,244	1,156	1,043	1,015	765	680	674	729



(3) 年度当初事業計画と成果

2022年度当初事業計画	成果
<p>1. 全体</p> <p>■特別課題</p> <p>①会員確保のための活動</p> <p>②存続のための資金確保と支出削減</p> <p>③コロナ等にも負けない運営の仕組みづくり</p> <p>■30周年事業</p> <p>①記念誌の作成</p> <p>②記念式典の開催</p>	<p>○スポーツ庁事業等をとおりPRを展開</p> <p>○事務経費等の削減（前年比約50万円削減）</p> <p>△</p> <p>●進められなかった</p> <p>●開催できなかった</p>
<p>■基本テーマ</p> <p>◆子どものスポーツ環境の充実</p> <p>◆大人のスポーツ環境の充実</p> <p>◆シニアのスポーツや運動環境の充実</p> <p>を目指しており、これを実現するために</p> <p>☆他にはない受け皿を用意していく</p> <p>☆使える場所を増やす</p> <p>☆地域とつながる・つなげる活動を展開していきます。</p>	<p>○例年どおりの取組を継続</p> <p>○ //</p> <p>○ //</p>
<p>【プロジェクト】</p> <p>1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト</p> <p>①チャレンジクラブ</p> <p>②バドミントン・ファーストステップ講習会</p> <p>③中学女子サッカー支援プロジェクト：SC—STERNとの連携</p> <p>2) 「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業（学校体育施設の有効活用推進事業）」</p> <p>・教育委員会、市スポーツ振興課にも会議に参加してもらい、問題意識の共有を進める。</p> <p>・地域にも広く広報を行い（10000部×7カ月）、クラブの取組みの周知を図る。緒に考える機会をつくっていきます。</p> <p>3) パラ種目体験・交流事業</p> <p>・「誰でもJOIN」を推進するため、関連団体と連携して、体験会や交流会の開催にむけて取組めます。</p> <p>4) 見沼スポーツパークプロジェクトの再開</p> <p>・2012年に取組んだ見沼田んぼ公有地の有効活用「緑のスポーツ広場」について、市のセントラルパーク構想の進展を踏まえて、取組みを再開</p>	<p>○バドミントンを継続。他種目はできなかった</p> <p>○開催した</p> <p>○継続して実施</p> <p>○実施し、約1.8万部を4回にわたり発行</p> <p>○ブラインドサッカー、車いすバスケットボールの体験会を開催した。</p> <p>○有志と現地調査を実施</p>
<p>【通常事業】</p> <p>(1) クラブメンバーシップを育む</p> <p>・指導者もプレイヤーも、みんながクラブは自己実現を図る場という考えを広げていきます。</p> <p>・会員やその家族が、種目の壁を越えて交流できる事業を実施し、各種イベントなどへの参加を促していきます。</p> <p>・活動に関わるスタッフ間の意思の共有を進めます。</p>	<p>△例年とおり実施</p> <p>●クラブ会員の交流イベント参加は進まなかった</p> <p>△例年通り実施</p>

<p>(2) 広報・PRに力を入れます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュースの配布先を増やし、確実に配布します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●着手できなかった</li> </ul>
<p>(3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さいたま市内の総合型地域スポーツクラブと連携し、中学校部活動の地域移行にむけた取組みを始めます</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●実行できなかった</li> </ul>
<p>(4) 駒場体育館指定管理事業の充実・指定管理の継続にむけた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度も地域事業を契機として、地域のネットワークづくりを進めます（体育館利用団体の連携）</li> <li>・指定管理者の契約更新年度になるため、継続契約にむけて努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●次期指定管理の獲得できず</li> <li>○指定管理者のコロナスポーツとの自主事業における業務提携</li> </ul>
<p>(5) スポーツ用品リユースプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アジアアフリカと共に歩む会に協力することで、活動を再開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●AAA会の取組方針が変わり連携できなかった</li> </ul>
<p>(6) その他</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①彩の国SCネットワーク事務局</li> <li>②地域課題の解決に取組む団体との連携を高める</li> <li>③フードパントリーへの協力を継続</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○継続実施</li> <li>●できなかった</li> <li>○継続できた</li> </ul>
<p>2. プログラム</p> <p>(1) サッカー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広場の会員増加、プログラムの充実をはかります</li> <li>・中学女子サッカーのプログラムを関係機関と連携して会員増・充実を図ります</li> <li>・生涯コースの会員を増やします</li> <li>・スーパーシニア広場の会員増をはかります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△微増</li> <li>○女子教室増加</li> <li>○生涯コース増加</li> <li>△維持</li> </ul>
<p>(2) テニス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テニス会員の増加を目指します</li> <li>・テニスコート確保に努めます</li> <li>・市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加します</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大人の会員増加</li> <li>△現状維持</li> <li>○参加</li> </ul>
<p>(3) フィットネス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員の増加、クラス数の増加を図ります</li> <li>・スタジオのさらなる活用とそのため指導者の確保を図ります</li> <li>・シニア対象プログラムの会員増加を図ります</li> <li>・貯筋運動の普及を図ります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○オンライン配信の併用</li> <li>△現状維持</li> <li>△現状維持</li> <li>△現状維持</li> </ul>
<p>(4) 卓球</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤再開にむけて体制構築を検討します</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●取り組めなかった</li> </ul>
<p>(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・星空スポーツ広場参加者のクラブへの理解を進めるよう取り組みます</li> <li>・様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます</li> <li>・スポーツ鬼ごっこの家族参加コースの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○運営を手伝ってくれる方が増えた</li> <li>●特に実施できず</li> </ul>

(総論)

- ✓ コロナ前に近い形態の活動に徐々に戻りつつあったが、小中学校では、学級閉鎖が発生するなど、まだ影響が残る1年間であった。

【緊急課題対応】

- 1) 会員確保のための活動
  - ・スポーツ庁事業や駒場体育館のイベントにあわせて広報誌を広く配布した。
- 2) 存続のための資金確保
  - ・家賃の減額措置を昨年10月まで受けることができた。
  - ・新たな財源確保は実現していない。
  - ・謝金削減や会費値上げには着手せずに済んだ。
- 3) コロナ等にも負けない運営の仕組みづくり
  - ・スタジオプログラムのオンライン配信等は拡大した

(各論)

【プロジェクト】

- 1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト
  - ①チャレンジクラブ
    - ・バドミントン部に所属する男女25名の参加で、年間を通し基礎から実践までの指導を実施した。
    - ・文科省のガイドラインが公表され、市も検討会を始めたことで、新たな取り組みに独自に取り組みづらくなったところがある(市の見解をまたずに進めることが難しい雰囲気があった)
  - ②ファーストステップ講習会
    - ・例年通り開催できた。: 5月~11月 全20回/12名参加
  - ③中学生女子サッカー支援プロジェクト
    - ・継続して取り組めたが、新たな展開には至らなかった。
- 2) スポーツ庁事業
  - ・コロナの影響等を受け、規模は縮小したが、実施でき、テニスコートの活用が有効であることなどを実証できた。
- 3) パラ種目体験
  - ・ブラインドサッカー体験、車いすバスケ体験ともに実施できた。
- 4) 見沼スポーツパークプロジェクト
  - ・現地調査を実施し、賛同するメンバーを徐々に増やしている。

【通常事業】

- 1) クラブメンバーシップを育む(仲間づくり、社会参加の実現)
  - ✓ 運営に関わるメンバーがわずかだが増加している。
  - ✓ 今後も参加の機会を設けてメンバーの交流機会、参加機会を増やしていく必要がある
- 2) 広報・PRに力を入れます
  - ✓ イベントにあわせて協賛店を新たに得たことから、今後は広報への協力などを依頼していく。
- 3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進
  - ✓ 部活地域移行についての情報交換にとどまった。
- 4) 駒場体育館指定管理事業の充実等
  - ✓ 健康フェアが小規模だが再開できた。



5) スポーツ用品リユースプロジェクトの継続

- ✓ 進められなかった。

6) そのほか

- ✓ 彩の国SCネットワークの事務局を担った。
- ✓ 彩の国SCの事業として部活連携に関するシンポジウムを企画・実施した。
- ✓ フードパントリー西大宮に協力した。

7) プログラム

①サッカー

- ✓ 広場の会員は横ばい、微増。
- ✓ スクールは増加
- ✓ 中学女子サッカーは STERN と連携、増加
- ✓ 生涯コースに若手が増え、市民リーグは2部に昇格
- ✓ スーパーシニア広場は特に大きな変化はなく安定して活動

②テニス

- ✓ 会員のニーズにあわせたコース設定など工夫を重ねた
- ✓ スポーツ庁事業で本中テニスコートの有効性を確認。
- ✓ 駒場体育館自主事業は定番化。

③フィットネス

- ✓ プログラムの再編やプログラムのリニューアルなどに努めている

④卓球

- ✓ 再開できていない。新たな幹事役の発掘が必要。

⑤バドミントン

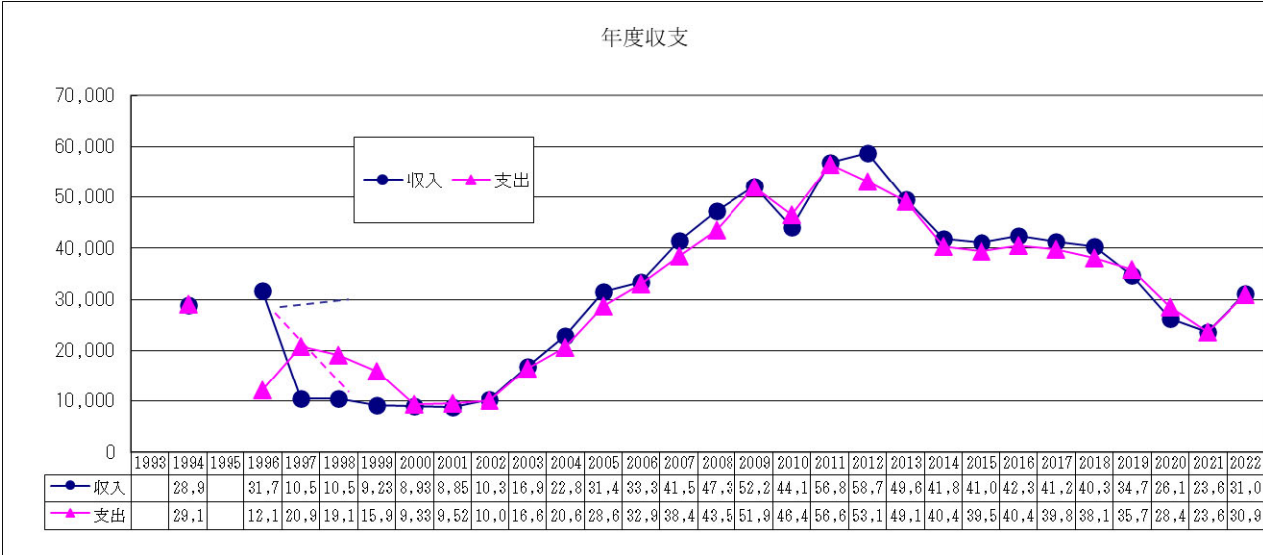
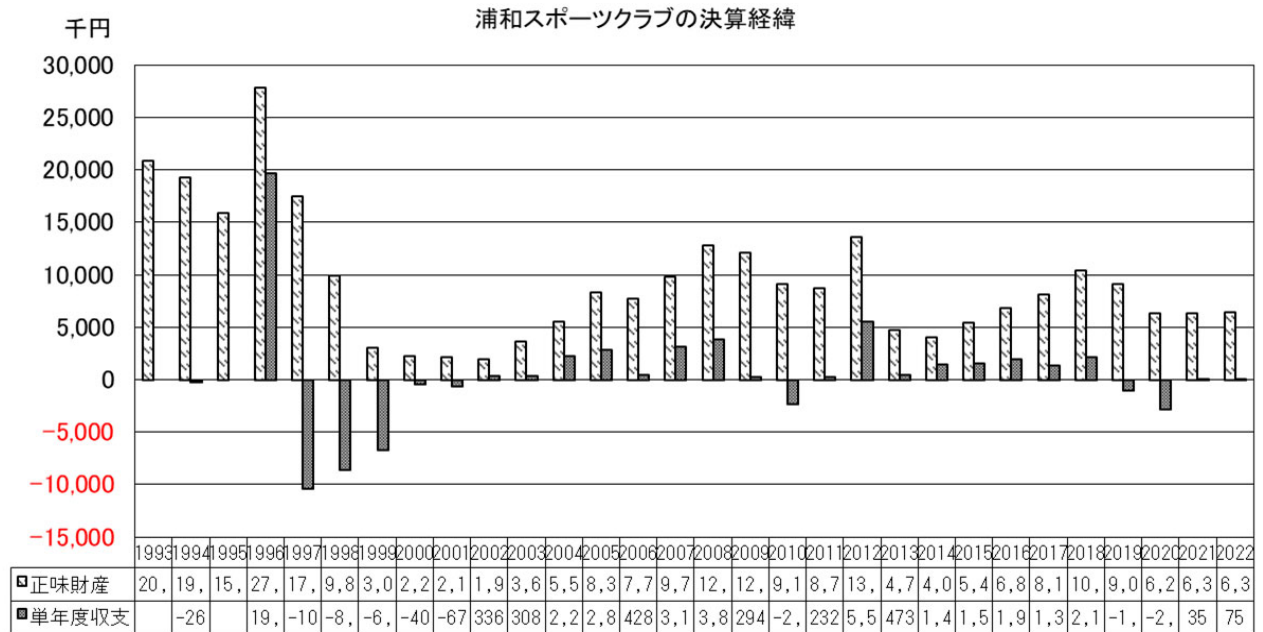
- ✓ 今年度新たに一般のクラブメンバーを募集し、11名でスタート。
- ✓ 基礎練習から、練習試合等を行い、市民大会出場を目指しています。

⑥その他

- ✓ 星空は再開しバドミントンの参加者数も徐々に戻りつつある
- ✓ サッカーは、参加者による自主的な運営が根付いてきた。

## 2. 2022年度決算報告（2022年4月1日～2023年3月31日）：採決事項②

- 収入総額は約3,107万円となり、予算よりも200万ほど少なくなりました。
- 減収は、精算事業であるスポーツ庁事業の期間縮小によるもので、収入も支出も減少しています。
- 会費の収入は約2,662万円となり、予算よりも150万円ほど増収でした。
- 支出は、3,100万円で、予算の3,225万円よりも約120万円少なくなりました。
- 以上の結果、単年度の経常収支で約7万円の黒字となりました。予算では82万の黒字を見込んでいましたので、やや減少となりました。



# 活動計算書

(単位：円)

NPO法人 浦和スポーツクラブ

自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日

<b>【経常収益】</b>			
<b>【受取会費】</b>			
正会員受取会費	55,000		
賛助会員受取会費	100,000		
受取入会金	4,000	159,000	
<b>【受取助成金等】</b>			
受取助成金		2,028,827	…雇用調整助成金1,118,827円 toto91万円
<b>【事業収益】</b>			
事業収益	26,518,605		
受託事業収益	2,707,788		…ｽﾎｰﾂｸﾗﾌﾞ受託費
売上値引き	△ 808,280	28,418,113	…2種目割引、会費引き落とし手数料
<b>【その他収益】</b>			
受取利息	46		
雑収益	84,606		
用具等販売	383,122	467,774	…ｼｬｯﾌﾟ販売、飲料他
経常収益計			31,073,714
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
<b>(人件費)</b>			
臨時雇賃金	12,204,735		…ｺｰﾁ謝金
人件費計	12,204,735		
<b>(その他経費)</b>			
諸謝金	1,741,992		…ﾊﾞｲﾄ, toto
印刷製本費(事業)	254,825		…ﾌﾗｲ (toto,ｽﾎｰﾂｸﾗﾌﾞ)
旅費交通費(事業)	67,500		…TFP
車両費(事業)	202,875		…ﾊｲｰｽ車検
通信運搬費(事業)	73,273		…車いす運搬, zoom
消耗品費(事業)	1,125,002		…ﾎｰﾙ, ｼﾞｬｯﾄﾙ, ｺｰﾄﾈｯﾄ, サッカｰﾌｫｰﾑ
用具等販売原価	382,487		…サッカー広場ｼﾞｬｯ, 鬼ごっこｼﾞｬｯ
修繕費(事業)	10,527		…ｽﾀｼﾞｶｰﾃﾞﾝ
水道光熱費(事業)	8,538		…本中灯油
賃借料(事業)	2,728,728		…ｸﾞﾗﾌﾞ, ﾃﾆｽｺｰﾄ, 体育館, ﾏｼﾞｵ
登録費(事業)	97,374		…サッカー一般, ﾃﾆｽ, 鬼ごっこ
保険料(事業)	353,010		
支払手数料(事業)	5,673		
外注費	1,935,900		…TFP, ｸﾞｯﾄﾞサッカーｽｸｰﾙ
雑費(事業)	2,059,349		…ｽﾎｰﾂｸﾗﾌﾞ広報, ﾎｰﾑﾊﾟｰｼﾞ, ﾚﾌﾞﾙｶﾞ 他
その他経費計	11,047,053		
事業費計		23,251,788	
<b>【管理費】</b>			
<b>(人件費)</b>			
給料手当	1,051,173		
アルバイト給料	2,214,205		
休業手当	1,118,827		…雇用調整助成金充当
通勤費	56,700		
法定福利費	△ 67,361		…労働保険料返金
人件費計	4,373,544		
<b>(その他経費)</b>			
印刷費	114,653		…ｺｰｽ印刷費
通信運搬費	612,009		…ｺｰｽ郵送費, KDDI, ﾏﾞﾗﾌﾞﾙ
事務消耗品費	124,907		…封筒, 文具, OA用紙
備品消耗品費	269,604		…ﾈｰﾄPC, ﾖｯﾄ更新料
水道光熱費	409,121		…電気代(事務所, ﾏｼﾞｵ)
賃借料	865,452		…事務所賃料
減価償却費	93,400		…印刷機, 製水機
保険料	134,350		…火災保険, 事業活動保険, 指導者保険
諸会費	27,273		
リース料	373,789		…AED, ﾋﾞｰﾁﾝ
支払手数料	343,813		…振込手数料, 会計事務所
雑費	5,282		
その他経費計	3,373,653		
管理費計		7,747,197	
経常費用計			30,998,985
当期経常増減額			74,729
<b>【経常外収益】</b>			
経常外収益計			0
<b>【経常外費用】</b>			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			74,729
当期正味財産増減額			74,729
前期繰越正味財産額			6,320,165
次期繰越正味財産額			6,394,894

**【活動計算書の注記】**

**【重要な会計方針】**

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日  
2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却しています。

(2). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜経理方式によっています。

**【事業別損益の状況】**

事業別損益の状況は別紙の通りです。

**【固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高】**

種 別	取得価額	期首帳簿価額	当期償却額	期末帳簿価額
構築物（施設改修）	4,463,026	0	0	0
構築物（空調設備）	1,470,000	1	0	1
車両（ハイース）	1,443,000	1	0	1
器具備品（製氷機）	200,000	77,534	33,400	44,134
リース資産（印刷機）	804,000	60,000	60,000	0
合 計	8,380,026	137,536	93,400	44,136

**【借入金を増減内訳】**

借入金はありません

**【役員及びその近親者との取引の内容】**

役員及びその近親者との取引はありません。

# 事業別損益の状況（別紙）

（単位：円）

科目	サッカー	フットサ	テニス	その他	事業部門計	管理費計	合計
<b>I 経常収益</b>						159,000	159,000
1. 受取会費							
2. 受取寄付金				910,000	910,000	1,118,827	2,028,827
3. 受取助成金等	6,490,028	9,124,912	8,052,172	5,166,738	28,833,850	392,543	29,226,393
4. 事業収益	298,909	70,009			368,918	-709,424	-340,506
5. その他収益	6,788,937	9,194,921	8,052,172	6,076,738	30,112,768	960,946	31,073,714
経常収益計							
<b>II 経常費用</b>							
1. 人件費							
給料	2,768,000	2,556,800	4,881,500	1,998,435	12,204,735	3,265,378	15,470,113
手当					0	1,118,827	1,118,827
福利費					0	56,700	56,700
その他経費					0	-67,361	-67,361
2. その他経費	13,636	1,066,183		662,173	1,741,992		1,741,992
諸謝金		2,073		252,752	254,825	114,653	369,478
印刷製本費					0		0
会議交通費		67,500			67,500		67,500
旅費	202,875				202,875		202,875
車両運搬費		18,273		55,000	73,273	612,009	685,282
消耗品費	292,517	1,772	131,279	699,434	1,125,002	394,511	1,519,513
用具等販売原価	330,565	48,860		3,062	382,487		382,487
修繕費		10,527			10,527		10,527
水道光熱費	319,318				0	409,121	409,121
賃借料	62,374	1,742,112	270,462	396,836	2,728,728	865,452	3,594,180
登録料	115,577	3,000			97,374		97,374
保険料		92,112	99,301	46,020	353,010	134,350	487,360
租税公課					0		0
外注費	360,000	1,575,900			1,935,900		1,935,900
広告宣伝費					0		0
償却費					0	93,400	93,400
諸会費					0	27,273	27,273
リース料					0	373,789	373,789
支払手数料					0	343,813	343,813
雑費		75,894	12,367	1,985,299	2,073,560	5,282	2,078,842
経常費用計	4,464,862	7,261,006	5,426,909	6,099,011	23,251,788	7,747,197	30,998,985
当期経常増減額	2,324,075	1,933,915	2,625,263	-22,273	6,860,980	-6,786,251	74,729

※その他の部門は、バドミントン、サッカー、トータル、星空スポーツ広場、駒場自主事業、チャレンジクラブ

# 貸借対照表

NPO法人 浦和スポーツクラブ  
全事業所

(単位：円)  
2023年 3月31日 現在

		《資産の部》	
<b>【流動資産】</b>			
(現金・預金)			
現金	21,858		
普通預金	2,873,728		
現金・預金計	2,895,586		
(売上債権)			
未収会費	67,690		
未収金	4,128,567		
未収助成金	172,162		
売上債権計	4,368,419		
(その他流動資産)			
前払費用	461,430		
その他流動資産計	461,430		
流動資産合計		7,725,435	
<b>【固定資産】</b>			
(有形固定資産)			
建物附属設備	1		
車両運搬具	1		
器具及び備品	44,134		
有形固定資産計	44,136		
(無形固定資産)			
電話加入権	76,440		
無形固定資産計	76,440		
(投資その他の資産)			
敷金	746,000		
投資その他の資産計	746,000		
固定資産合計		866,576	
資産の部合計			8,592,011
		《負債の部》	
<b>【流動負債】</b>			
未払金	1,170,680		
前受金	66,410		
預り金	58,927		
未払消費税等	901,100		
流動負債計		2,197,117	
負債の部合計			2,197,117
		《正味財産の部》	
<b>【正味財産】</b>			
前期繰越正味財産額	6,320,165		
当期正味財産増減額	74,729		
正味財産計		6,394,894	
正味財産の部合計			6,394,894
負債・正味財産合計			8,592,011

## 特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

NPO法人 浦和スポーツクラブ

(単位：円)

全事業所

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

<b>【経常収益】</b>		
<b>【受取会費】</b>		
正会員受取会費	55,000	
賛助会員受取会費	100,000	
受取入会金	4,000	
<b>【受取助成金等】</b>		
受取助成金	2,028,827	
<b>【事業収益】</b>		
事業収益	26,518,605	
受託事業収益	2,707,788	
売上値引き	△ 808,280	
<b>【その他収益】</b>		
受取利息	46	
雑収益	84,606	
用具等販売	383,122	
経常収益計	31,073,714	31,073,714
<b>【経常費用】</b>		
<b>【事業費】</b>		
(人件費)		
臨時雇賃金	12,204,735	
人件費計	12,204,735	
(その他経費)		
諸謝金	1,741,992	
印刷製本費(事業)	254,825	
旅費交通費(事業)	67,500	
車両費(事業)	202,875	
通信運搬費(事業)	73,273	
消耗品費(事業)	1,125,002	
用具等販売原価	382,487	
修繕費(事業)	10,527	
水道光熱費(事業)	8,538	
貸借料(事業)	2,728,728	
登録費(事業)	97,374	
保険料(事業)	353,010	
支払手数料(事業)	5,673	
外注費	1,935,900	
雑費(事業)	2,059,349	
その他経費計	11,047,053	
事業費計	23,251,788	23,251,788
<b>【管理費】</b>		
(人件費)		
給料手当	1,051,173	
アルバイト給料	2,214,205	
休業手当	1,118,827	
通勤費	56,700	
法定福利費	△ 67,361	
人件費計	4,373,544	
(その他経費)		
印刷費	114,653	
通信運搬費	612,009	
事務消耗品費	124,907	
備品消耗品費	269,604	
水道光熱費	409,121	
貸借料	865,452	
減価償却費	93,400	
保険料	134,350	
諸会費	27,273	
リース料	373,789	
支払手数料	343,813	
雑費	5,282	
その他経費計	3,373,653	
管理費計	7,747,197	7,747,197
経常費用計	30,998,985	30,998,985
当期経常増減額	74,729	74,729
<b>【経常外収益】</b>		
経常外収益計	0	0
<b>【経常外費用】</b>		
経常外費用計	0	0
税引前当期正味財産増減額	74,729	74,729
当期正味財産増減額	74,729	74,729
前期繰越正味財産額	6,320,165	6,320,165
次期繰越正味財産額	6,394,894	6,394,894

監 査 報 告 書

令和5年6月1日

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ

理 事 長 小 野 崎 研 郎 殿

監事 三戸一嘉 

---

監事 柴崎栄一 

---

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの令和4年4月1日から令和5年3月31日  
までの2022年度の理事の業務執行状況、及び事業報告書、貸借対照表、活動報告書、  
並びに財産目録（以下、事業報告書等）について、監査を実施した。

監査結果の意見は、次のとおりである。

- (1) 理事の業務執行に関し、不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められなかった。
  
- (2) 上記の事業報告書等が、特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの令和5年3月31日現在の財産状況、及び同日をもって終了する事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

以 上



### 3. 2023 年度事業計画（案）：採決事項③

#### （1）会議・行事等

月	日	行 事	会 場
4月	22	理事会	クラブ事務所
5月	17 27	SCネットワーク理事会 理事会	スポーツ総合センター クラブ事務所
6月	10 18 24	総会 SCネットワーク総会 元気アップネットワーク総会	クラブ事務所 スポーツ総合センター 領家公民館
7月	9	スポーツ鬼ごっこ 理事会	浦和駒場体育館 クラブ事務所
8月	27	理事会 SCネットワーク理事会 駒場体育館イベント	クラブ事務所 スポーツ総合センター 浦和駒場体育館
9月		理事会	クラブ事務所
10月		理事会	クラブ事務所
11月	26	理事会 SCネットワーク理事会 駒場体育館イベント	クラブ事務所 スポーツ総合センター 浦和駒場体育館
12月		理事会	クラブ事務所
1月		理事会	クラブ事務所
2月		理事会 SCネットワーク理事会	クラブ事務所 スポーツ総合センター
3月		理事会	クラブ事務所

#### （2）クラブ全体として

##### ■再興プロジェクト

- ▶コロナ規制が緩和されたことから、会員の確保にむけて取組を活性化します。
- ▶クラブの存続にむけて、引き続き以下のことに取組みます。

- ① 会員確保のための活動
- ② 存続のための資金確保と支出削減
- ③ コロナ等にも負けない運営の仕組みづくり

##### ①会員確保のための活動

- ・指導者・現会員の皆さんと危機感を共有します。
- ・全てのプログラムにおいて会員を増やすために広報活動と体験会等の開催に、これまで以上に取組みます。
- ・PRチラシの配布

▶関連事業のPRとあわせてクラブのPRを進めます。

☆みんなのスポーツフェアのチラシ 20,000部×2回でクラブをPR

## ②存続のための資金確保と支出削減

### 1) 助成金の確保

- ・ 種々の助成金の確保に努めます。

### 2) 支出の削減

- ・ 固定費削減のための交渉、お願い、節約を進めます。
- ・ プログラムの実施回数を予定以上行わないようにします。

今年度は、コロナ対策関連の各種助成金がなくなります。

幸い、少しずつ会員数も増えていますが、まだまだ厳しい財政状況は続いています。

## ③コロナ等に負けない仕組みづくり

### 1) クラブハウスの確保にむけた取り組み：

学校等の敷地の活用などにより協働の役割分担を求めていきます

### 2) 多年代の連続性の確保：

子どもから大人までプログラムの連続性を確保し、生涯スポーツの場としてクラブで続ける人を増やします。

### 3) クラブハウスの徹底活用～会員の参加

クラブのプログラムの空き時間を使った収入の確保。

## ■30周年事業（持ち越し作業）

昨年度完成しなかった記念誌を完成させる

## ■従来方針

### 《基本的な考え方》

- 自立・自律：運営のベースは会費を主として、会員の中で物事を決めていく
- 持続・継続：毎週、毎月、毎年継続していけるようにする
- 共益・地益：共益を目指す互助組織だが、地域が良くなることが会員の益になると考える

### 《目指すところ》

- ◆ 子どものスポーツ環境の充実
- ◆ 大人のスポーツ環境の充実
- ◆ シニアのスポーツや運動環境の充実

### 《取組み》

- ☆ 他にはない受け皿を用意していく
- ☆ 使える場所を増やす
- ☆ 地域とつながる・つなげる

## 【事業の取組方針】

- ・ これまでと同様に、社会的に大きな話題となった部活動を始めとした子どものスポーツ環境の改善と、パラスポーツとの交流をとおした共生社会にむけた取組みを進めます。

## I プロジェクト

### 1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト

- ①チャレンジクラブの実施
- ②ファーストステップ講習会（バドミントン）
- ③中学女子サッカー支援プロジェクト：SC—STERNとの連携の継続
- ④新たな地域クラブ活動実証事業（埼玉県）

### 2) 「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業（学校体育施設の有効活用推進事業）」の成果を生かし、各学校との連携を深めていく。

- ・教育委員会、市スポーツ振興課とも連携し、問題意識の共有を進める。
- ・地域にも広く広報を行い、クラブの取組みの周知を図る。

### 3) パラ種目体験・交流事業

- ・「誰でもJOIN」を推進するため、関連団体と連携して、体験会や交流会の開催にむけて取組む。  
8月27日（日）・11月26日（日）  
車いすバスケット 埼玉ライオンズ（予定）  
ブラインドサッカー 菊島宙選手他

### 4) 見沼スポーツパークプロジェクトの再開

- ・2012年に取組んだ見沼田んぼ公有地の有効活用「緑のスポーツ広場」について、市のセントラルパーク構想の進展を踏まえて、取組みを再開

## II 通常事業

### 1) クラブメンバーシップを育む（仲間づくり、社会参加の実現）

- ・指導者もプレイヤーも、応援者もみんながクラブのメンバーとして活動する、「お客さま」で終わらないクラブにしていきます
- ・会員やその家族が、種目の壁を越えて交流できる事業を実施し、各種イベントなどへの参加を促していきます。
- ・活動に関わるスタッフ間の意思の共有を進めます。

### 2) 広報・PRに力を入れます

- ・ニュースの配布先を増やし、確実に配布します。

### 3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進

- ・さいたま市内の総合型地域スポーツクラブと連携し、中学校部活動の地域移行にむけた取組みを始めます。

### 4) 駒場体育館指定管理者コナミスポーツとの連携にむけた取組み

- ・今年度も地域事業を契機として、地域のネットワークづくりを進めます（体育館利用団体の連携）
- ・指定管理者の契約更新年度になるため、継続契約にむけて努める。

### 5) スポーツ用品リユースプロジェクト

- ・新たな連携・協力先を検討します。

## 6) そのほか

- ・彩の国SCネットワークの事業に参加します。
- ・スポーツ推進委員や少年団など地域のスポーツ機関・組織との連携を高めます。
- ・地域課題の解決に取り組む団体や機関との連携も進めます。
- ・にこにこフードパントリーへの協力を継続

## 7) プログラム

### ①サッカー

- ▶広場の会員増加、プログラムの充実をはかります
- ▶中学女子サッカーのプログラムを関係機関と連携して会員増・充実を図ります
- ▶生涯コースの会員を増やします
- ▶スーパーシニア広場の会員増をはかります

### ②テニス

- ▶テニス会員の増加を目指します
- ▶テニスコート確保に努めます ⇒ 本中テニスコートの活用再開にむけて取組ます
- ▶市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加する会員を増やします

### ③フィットネス

- ▶会員の増加、クラス数の増加を図ります
- ▶スタジオのさらなる活用とそのため指導者の確保を図ります
- ▶シニア対象プログラムの会員増加を図ります。貯筋運動の普及を図ります。

### ④バドミントン

- ▶浦和スポーツクラブとして協会登録をします
- ▶市民大会に参加します
- ▶会員増加に努めます

### ⑤卓球

- ▶再開にむけて体制構築を検討します。

### ⑥その他

- ▶星空スポーツ広場参加者のクラブへの理解を進めるべく、これからも啓発に取り組むとともに、クラブ事業への参加を促します
- ▶様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます
- ▶スポーツ鬼ごっこの家族参加コースの充実を図ります。

4. 2023年度予算（案）（2023年4月1日～2024年3月31日）：採決事項④

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	¥55,000		
" 入会金収入	¥-		
賛助会員（個人）	¥-		
賛助会費（法人）	¥100,000	¥155,000	
2 受取助成金等	¥-		
3 事業収益			
サッカー事業	¥7,711,000		
フィットネス事業	¥9,399,200		
テニス事業	¥9,088,800		
バドミントン	¥336,000		
地域事業	¥1,598,204	¥28,133,204	
4 その他収益			
用具等販売他	¥144,520		
割引分	¥-776,000	¥-631,480	
当期収入合計（A）			¥27,656,724
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	¥5,126,916		
フィットネス事業	¥7,614,155		
テニス事業	¥6,379,413		
バドミントン	¥404,197		
地域事業	¥1,467,107	¥20,991,788	
2 管理費			
人件費	¥2,259,846		
通信・運搬費	¥698,300		
印刷・事務消耗品	¥426,640		
施設	¥1,733,124		
法定福利・手数料・減価償却他	¥1,044,856	¥6,162,766	
3 予備費			
当期支出合計（B）			¥27,154,554
施設費積立			0
当期収支差額（A）－（B）			¥502,170

\* 2023年5月の会員数で計算

\* t o t o未計上 約90万円 これに伴い自主負担 約20万円も発生する

	金 額 (税抜)		
	2023予算	2022年度決算	比較
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	¥ 55,000	¥ 55,000	¥ -
" 入会金収入	¥ -	¥ 4,000	¥ -4,000
賛助会員 (個人)	¥ -		¥ -
賛助会費 (法人)	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -
2 受取寄付金	¥ -	¥ -	¥ -
3 受取助成金等	¥ -	¥ 2,028,827	¥ -2,028,827
4 事業収益			
サッカー事業	¥ 7,711,000	¥ 6,490,028	¥ 1,220,972
フィットネス事業	¥ 9,399,200	¥ 9,124,912	¥ 274,288
テニス事業	¥ 9,088,800	¥ 8,052,172	¥ 1,036,628
バドミントン事業	¥ 336,000		¥ 336,000
地域事業	¥ 1,598,204	¥ 5,559,281	¥ -3,961,077
5 その他収益			
用具販売	¥ 144,520	¥ 383,122	¥ -238,602
利息		¥ 46	¥ -46
雑収益	¥ -	¥ 84,606	¥ -84,606
割引分	¥ -776,000	¥ -808,280	¥ 32,280
当期収入合計 (A)	¥ 27,656,724	¥ 31,073,714	¥ -3,416,990
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	¥ 5,126,916	¥ 5,273,190	¥ -146,274
フィットネス事業	¥ 7,614,155	¥ 7,953,858	¥ -339,704
テニス事業	¥ 6,379,413	¥ 6,235,237	¥ 144,176
バドミントン事業	¥ 404,197		¥ 404,197
地域事業	¥ 1,467,107	¥ 6,099,011	¥ -4,631,904
2 管理費			
人件費	¥ 2,259,846	¥ 2,186,772	¥ 73,074
通信・運搬費	¥ 698,300	¥ 612,009	¥ 86,291
印刷・事務消耗品	¥ 426,640	¥ 239,560	¥ 187,080
施設	¥ 1,733,124	¥ 1,525,626	¥ 207,498
その他	¥ 1,044,856	¥ 873,722	¥ 171,134
3 予備費			
当期支出合計 (B)	¥ 27,154,554	¥ 30,998,985	¥ -3,844,431
施設積立金	¥ -		
当期収支差額 (A) - (B)	¥ 502,170	¥ 74,729	¥ 427,441

## 5. 役員改選

2023～2024 年度分

### ■会長

塩野 潔

### ■理事

- |    |       |                 |       |
|----|-------|-----------------|-------|
| 1  | 小野崎研郎 | (サッカー 一般会員)     | ／理事長  |
| 2  | 梶谷千恵子 | (テニス指導者)        | ／副理事長 |
| 3  | 小川 貴  | (事務局長)          | ／副理事長 |
| 4  | 遠山 茂  | (サッカー SS 広場指導者) |       |
| 5  | 清水 恵二 | (サッカー 一般会員)     |       |
| 6  | 内村 久子 | (テニス指導者)        |       |
| 7  | 金木 貴子 | (フィットネス指導者)     |       |
| 8  | 片倉 藍  | (クラブマネジャー)      |       |
| 9  | 篠原香魚子 | (フィットネス指導者)     |       |
| 10 | 飯高 一郎 | (バドミントン指導者)     |       |
| 11 | 山根 啓嗣 | (スポーツ鬼ごっこ会員保護者) |       |

### 監事

- |   |       |                    |
|---|-------|--------------------|
| 1 | 三戸 一嘉 | (前県スポーツ協会副会長兼専務理事) |
| 2 | 柴崎 栄一 | (弁護士)              |

### ■指導スタッフ

サッカー : 遠山茂、GET スポーツスクール (瀬戸)、望月こず江、浅賀綜太

サッカー広場: 片倉藍、大倉良太郎、高橋彬人、長嶺琉惟、佐藤優成、助川裕太郎、別府樹、  
魚谷響平、木村祥吾

のびのびスポーツ広場: 片倉藍、篠原香魚子、長嶺琉惟

スタジオ: 金木貴子、岸桃子、柳澤舞、伴美紀恵、小川貴、長谷川和美、宮本明美  
武鍬志保、篠原香魚子

シニア健康教室: 篠原香魚子、小川貴

テニス: 梶谷千恵子、内村久子、木村曜子、鈴木三恵子、大川みどり、田中幸、堀本知恵美、  
河合朋子、長島幸子、谷川麻衣、三浦郁哉、矢部憲道、三沢三郎、林正治、谷中努

星空スポーツ広場:(バドミントン) 飯高一郎、横川孝一 (サッカー) 小野崎研郎

本太中チャレンジクラブ:(バドミントン) 飯高一郎、横川孝一、松本勉

2022. 6. 10

NPO法人 浦和スポーツクラブ

(事務所) 〒330-0072 さいたま市浦和区領家4-5-6

電話 048-887-7140

FAX 048-677-7598

e-mail info@urawasc.org

HP-URL <http://www.urawasc.org>

